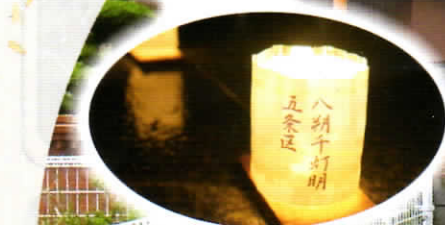




未来に伝えたい、太宰府のたから

平成26年度

# 太宰府 市民遺産展



新  
認定



入場  
無料

平成26年

7/19土 ~ 9/28日

太宰府市文化ふれあい館  
多目的ホール(太宰府市国分4丁目9-1)

月曜休館(月曜が祝日の場合は、翌日休館) 午前9時~午後5時※  
※9月21日(日)のみ午後8時まで開館

3月22日に新たに認定された市民遺産「苧萱の関跡とかるかや物語」をはじめ、認定されている9つの太宰府市民遺産について、物語や育成活動を解説パネルや写真で紹介します。

期間中、多数のイベント開催!

主催:太宰府市景観・市民遺産会議 太宰府市 太宰府市教育委員会

共催:(公財)古都大宰府保存協会、(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団(太宰府市文化ふれあい館)、太宰府木うそ保存会、五條風の会、四王寺山勉強会、NPO法人歩かぬ太宰府、大宰府万葉会、辰山会、榎文化保存会、絵師萱島家保存会、かるかや物語を伝える会

問い合わせ先 太宰府市教育委員会文化財課 〒818-0198 太宰府市観世音寺1丁目1-1 TEL092-921-2121(内線470) FAX092-921-3667



# 平成26年度 太宰府市民遺産展



3月22日に新たに認定された市民遺産「苧萱の閑跡とかるかや物語」をはじめ、認定されている9つの太宰府市民遺産について、物語や育成活動を解説パネルや写真で紹介しします。

## 期間中、多数のイベント開催!

期間：平成26年7月19日(土)～9月28日(日)  
月曜休館(月曜が祝日の場合は、翌日休館)  
午前9時～午後5時  
9月21日のみ午後8時まで開館

場所：太宰府市文化ふれあい館  
多目的ホール  
太宰府市国分4丁目9-1

**入場無料**



富永朝堂 作「永劫の窟」



## オープニングイベント



オープニング行事と特別講演を行います。

**日時** 平成26年7月21日(月・海の日)  
午後2時～4時  
**場所** 太宰府市文化ふれあい館  
エントランスホール

## 特別講演「能が伝えるかるかや物語」

**講師** 今村嘉太郎さん・今村哲朗さん  
(観世流能楽師)

**備考** 観覧無料・事前申込不要

## 関連イベント

- ◆7月26日(土)午後2時～4時  
ギャラリートーク  
「太宰府における時の記念日の行事」・「芸術家 富永朝堂」  
場所：文化ふれあい館多目的ホール  
備考：無料・事前申込不要
- ◆8月24日(日)午後1時半～4時  
体験講座「太宰府の木うそ」木うそ作り体験  
場所：文化ふれあい館実習室1  
参加費：1,000円(材料費)  
対象：小学4年生以上  
(小学3年生以下は保護者同伴) **事前申込要※**  
申込締切：8月19日(火)

- ◆8月30日(土)午後2時～4時  
講演会「苧萱道心と石堂丸の伝説」  
講師：弓削淳一さん(福岡市立香椎第1中学校指導教諭/九州大学大学院博士後期課程)  
場所：文化ふれあい館実習室  
備考：無料・事前申込要※  
申込締切：8月27日(水)
- ◆9月14日(日)午後1時半～3時半  
講演会「太宰府の絵師 萱島家」  
講師：井上理香さん(文化ふれあい館学芸員) **事前申込要※**  
場所：文化ふれあい館実習室  
申込締切：9月10日(水)
- ◆9月21日(日)午後1時半～6時  
ギャラリートーク「万葉集つくし歌壇」  
万葉歌碑めぐりをしながら、苧萱の閑跡や国分天満宮、文化ふれあい館を見てまわり、水城東門跡まで歩きます。集合場所：西鉄都府楼前駅(南側)集合時刻：午後1時半備考：事前申込不要参加費500円
- ◆9月21日(日)午後5時～7時  
ワークショップ「太宰府市民遺産千燈明」  
燈明づくり体験、同日、「八朔の千燈明」と「隈廬公のお墓」のギャラリートークも実施します。場所：文化ふれあい館 参加無料・事前申込不要
- ◆9月27日(土)午前9時～午後2時頃  
市民遺産ウォーク「かつてあった道 四王寺山の太宰府町道」  
太宰府町道を実際に歩きます。集合：大町公園 解散：大宰府政庁周辺  
参加無料・事前申込要※  
申込締切：9月22日(月)  
注意：歩きづらい道を登山しますので、山歩きに適した服装でご参加ください。各自水筒・昼食をご持参ください。

## ※申込み方法と申込み先

参加の申し込みは、参加を申し込むイベント名・開催日・氏名・年齢・住所・連絡先電話番号を明記して、ハガキ・FAX・Eメールで太宰府市文化財課へ。

〒818-0198 太宰府市観世音寺1丁目1-1  
太宰府市教育委員会 文化財課  
TEL:092-921-2121(内線470) FAX:092-921-3667  
Email:bunkazai@city.dazaifu.lg.jp

## 認定市民遺産の紹介



**認定第1号** 太宰府の木うそ  
育成団体：太宰府木うそ保存会  
木うそは、太宰府天満宮にゆかりの鳥、鴛をモデルに作られた工芸品。毎年1月7日に天満宮で行われる豊替え神事で使われます。保存会によって木うそをつくる技術の伝承と、原本育成活動が続けられています。



**認定第2号** 八朔の千燈明  
育成団体：五條風の会  
江戸時代に太宰府ではやり病が起こったときに、五條の人々が太宰府天満宮に祈願してご利益を得たことへのお礼に始まった行事。毎年9月1日に五條区の行事として行われています。



**認定第3号** かつてあった道「四王寺山の太宰府町道」  
育成団体：四王寺山勉強会  
昔、四王寺山の村とふもとの宰府のまちを行き来するのに使われていた道。かつて子どもたちが毎日太宰府小学校に通っていた道を、調査や整備活動を通して伝えていきます。



**認定第4号** 芸術家 富永朝堂  
育成団体：NPO法人多かんね太宰府  
日本を代表する本形家のひとり、富永朝堂は、太宰府をこよなく愛し、市内にさまざまな作品を残しています。多かんね太宰府は、まち歩きをとおして朝堂の作品と物語を伝えています。



**認定第5号** 万葉集つくし歌壇  
育成団体：太宰府万葉会  
日本最古の歌集「万葉集」には、大伴旅人をはじめ奈良時代に太宰府に暮らした人々の歌が多数収められています。太宰府万葉会では、梅花の宴の再現や万葉衣装制作などを通して、つくし歌壇の世界を伝えています。



**認定第6号** 太宰府における時の記念日の行事  
育成団体：辰山会  
かつて、6月10日の時の記念日に都府楼跡(大宰府政庁跡)で水城小学校によって行われていた行事。平成になって卒業生たちの手で復活された行事を、今も続けています。



**認定第7号** 隈廬公のお墓  
育成団体：複文化保存会  
朱暦3丁目にある、菅原道真の息子・隈廬の墓。長い間、櫻の住民によって世話が続けられてきたお墓と、人々の物語が伝えられています。



**認定第8号** 太宰府の絵師 萱島家  
育成団体：絵師萱島家保存会  
萱島家は、太宰府で幕末より四代(鶴橋、秀山、秀山と秀峰、秀活)にわたって続いていた町絵師の家系。掛け軸や絵馬など、市内外に多くの作品を残しています。



**新認定 認定第9号** 苧萱の閑跡とかるかや物語  
育成団体：かるかや物語を伝える会  
中世、閑廬交差点の付近にあったとされる苧萱の閑。この閑所にまつわる伝説に、苧萱道心と石堂丸の親子の悲しいおはなしがあります。この話は全国に知られ、高野山や長野にもゆかりの場所が存在します。閑所と物語を次世代に伝えていきます。

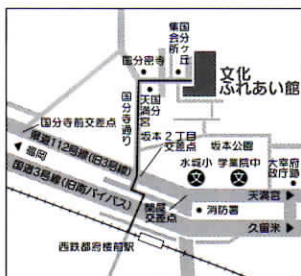
## 紹介コーナー文化遺産調査ボランティア 平成20年度から始まった市内の文化遺産を「調べる」「広げる(伝える)」「見守る」活動。ボランティアの活動のようを紹介しします。

### 会期中の催し (お問い合わせは太宰府市文化ふれあい館へ)

**音の玉手箱**  
～マリンバとヴィブラフォンで聴く名曲たち～  
日時：8月9日(土) 14:00～15:00

**スチールパン演奏会**  
日時：9月23日(火・祝) 14:00～15:00

どちらも入場無料・申込不要



## 太宰府市文化ふれあい館

〒818-0132  
福岡県太宰府市国分4丁目9-1  
TEL: 092-928-0800  
URL: <http://dazaifubunkafureaikan.or.jp>

**アクセス** 車：九州自動車道太宰府IC・福岡都市高速水城出口より5分  
電車：西鉄天神大牟田線・都府楼前駅下車。徒歩約15分  
バス：コミュニティバスまほろば号(100円)で文化ふれあい館下車